



## 地域学校協働本部だより

令和元年11月22日発行 NO.3

港区立赤羽小学校 校長 宮崎 直人  
地域コーディネーター 石川 啓子  
地域学校協働本部担当 下山 達矢

朝晩の冷え込みが身に染みて、秋の深まりが感じられる時期となりました。今月は音楽会がありました。子供たちは演奏する時には全身を躍動させ、歌を歌う時には綺麗な声を講堂に響かせていました。今月、地域学校協働本部で行った活動を紹介いたします。

### 学生ボランティア（2年生、3年生）

11月2日（土）に、明治学院大学の学生3名が「地域と学校が連携・協働した教育活動の実践」プログラムの一環で、2年生、3年生の教室に入り、子供たちの学習の支援をしてくださいました。2年生では、秋フェスタの振り返りの時間に、何を書こうか考えている子供に寄り添い、思ったことをどう表現すればよいか考えていることの整理をしてくださいました。また、3年生では、書写の補助に入り、積極的に子供たちに声掛けをしてくださいました。当日は、学校公開ということもあり、学生の方々は、始めは緊張していたようですが、子供たちが親しげに話しかける様子が見られ、徐々に声掛けが増えていました。子供との距離を素早く縮められるところはさすが大学生だと感心しました。

今後もこのような機会を継続していきたいと考えています。

### まちぐるみ大運動会

11月10日（日）に、港区立三田中学校で「まちぐるみ大運動会」がありました。

三田中学校、芝小学校、御田小学校、赤羽幼稚園、赤羽小学校で構成している「三田アカデミー」の23の町会が協力し、子供たちが5つのチームに分かれ、個人競技や団体競技にチームごとに得点を競い合い、白熱した戦いが見られました。競技に出た全員に参加賞をいただけるのも魅力で、子供たちは競って競技に出場していました。赤羽幼稚園の子供が昼休みにかわいい踊りを披露してくれて、会場を湧かせていました。

今回、私（下山）もいくつかの競技に参加させていただきました。その一つの「ガチで綱引いちやった」では、本校の子供たちと地域の方々が力を合わせて綱を引きました。子供たちが勝つために作戦を考え、積極的に地域の方に声を掛け、列に並んでもらう場面も見られました。

今後も、多くの地域ボランティアの方々に学校の教育活動にご協力いただくとともに、学校としても地域の活動に参加する機会を増やし、地域の方との関わりがより一層盛んになるようにしていきたいと思っております。

ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いたします。

